

一般質問

安全を求め進めよう！ 屋代川の橋の架替えと県道の拡張

富田 安英 議員

問 屋代川沿いの老朽化の進んだ橋の調査を行い、架替え工事に着手する様願う。

答 管理者である大島土木事務所では現在のところ計画がない。本町においては、過疎計画等に基づき事業を進めていきたい。

問 過疎計画では橋幅が5mとなっているが対応できるか。



屋代川



答 ① 河川断面を確保した場合、橋が厚くなるので取付道のなすりつけが上手いくかどうか。

② 橋梁を含めて町道改良の計画が現在はないので、事業の起債の対象となるかどうか。

③ 補修や補強での対応も考えられるのでは。以上の点を検討し、残りの橋梁整備も計画的に進めていく。

問 県道大島橋線の道路の拡幅について（周防大島町総合支所前～小田停留所前）

答 （建設部長）一本松川は新河川法ではボックスカルバートでの施工は現在では許可されていない。県道の拡幅には家屋の立ち退きが生じ、用地関係者の方々の理解がいただけるようであれば、町としては、引き続き県当局へ要望していきたいと考えている。

「橋病院」 8月から薬の情報配布始まる！！

木村 潔 議員

問 大島病院では、各種検査の結果報告書及び薬の説明書を利用者に渡していないと聞いている。近年の医療は情報提供を求められる時代、他の二病院の現状と改善予定はあるのか。

答 （企業局総務部長）検査結果については、患者本人の希望によりコピーを渡している病院もある。大島病院も今後、渡すように検討するとともに、医師本人からの説明も大切にしていく。

薬の説明書は、東和病院では平成15年4月から実施している。橋病院では本年8月から開始予定ですが、大島病院だけは充足率66.1%という薬剤師の補充から検討しなければな



らないため、時間が必要。

問 医薬分離について。周東病院では、薬の受取りが病院内と調剤薬局の二者選択が出来ると聞いている。本町の公営三病院と今後の方針は。

答 （公営企業局長）本町では三病院とも病院内で渡している。これは調剤薬局を介した場合、わずかとはいえ費用がかさむ点、又マイクロバス利用者の方を考慮して決定している。薬治法上も問題はなく、今後も分離する方向は、現段階では考えていない。

No.	薬の名前・色/形・記号	薬の写真	薬のはたらき
1	ノルバスク錠2.5mg 白色 錠剤 PTN01		血圧を下げる薬です。 狭心症の薬です。
2	ニューロタン錠50 白色 錠剤 952		血圧を上げる物質の働きを抑えて、血圧を下げる薬です。
3	NEソフトカプセル200mg 橙色 カプセル剤 NNE200		コレステロールを下げる薬です。脂肪の燃焼を助ける作用があります。末梢の血行を改善する薬です。高血圧症に伴うしびれ等の症状を改善する薬です。
4	ウルデストン錠100 白色 錠剤 TWUS TW. US		胆汁の分泌を増やして胆汁の流れを良くする薬です。肝臓の働きを改善する薬です。胆石を溶かす薬です。小腸切除後、または小腸が炎症を起こしている時の消化不良を改善する薬です。